



KANDA

HOLDINGS

第**107**期事業報告書
2019年4月1日～2020年3月31日

私達は、お客様に満足されるサービスを提供し、お客様と共に繁栄します。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社グループの2020年3月期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の報告書を作成いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
原島 藤壽

● 当期の業績について

当連結会計年度におけるわが国経済は、米中貿易摩擦を中心とした貿易に関する保護主義の影響が顕在化したことによる世界経済の減速等の影響を受け、輸出や製造業が弱含む中、相次ぐ台風・豪雨などの自然災害や、消費税増税後の個人消費の冷え込み等により、下半期を中心に低迷いたしました。さらには新型コロナウイルスの感染拡大により、第4四半期は世界・日本経済双方が大きく影響を受けることとなりました。

物流業界におきましては、貨物輸送量が減少傾向にあり、さらにドライバーを中心とした労働力の慢性的な不足の中、「働き方改革関連法」の施行により有給休暇5日取得の義務化、残業時間の上限規制の適用に加え、労働力の不足感が一段と強まり厳しい状況で推移しております。

このような状況の中、当社グループは、当期が中期経営計画の初年度であり、掲げたグループ経営方針「業績改善と収益向上」、「人材確保・育成」、「アライアンス構築」、「グループ内整備・強化」、「先端技術導入」に取り組むと共に、当期の経営方針である「独立自尊の経営」をグループ各社に浸透させるべく活動してまいりました。

特に適正料金の収受による利益の確保、利益率の向上と収益構造の改善に取り組み、国内物流部門の業績は比較的堅調に推移しましたが、国際物流部門につきましては、米中貿易摩擦等により世界的に設備投資・生産活動が停滞したなか、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済活動の縮小で、取扱貨物量が減少しました。

以上の結果、当連結会計年度の営業収益は、43,736百万円（前期比0.4%増）となり、営業利益は1,744百万円（前期比11.3%増）、経常利益は1,725百万円（前期比11.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,063百万円（前期比34.6%増）となりました。

● 次期の見通しについて

今後のわが国経済状況は、世界規模で新型コロナウイルス感染の拡大が続く中、国内では全国に緊急事態宣言が発令され、休業要請、外出自粛要請など感染防止対策が経済に及ぼすマイナス影響はさらに大きくなり、非常事態の収束時期も不透明なことから、予断を許さない状況が続くものと思われまます。

物流業界におきましても、貨物量の減少、ドライバー等人手不足、更に規制緩和による競争激化、安全規制の強化、環境問題への対応等取り巻く経営環境は依然、厳しい状況が続くものと思われまます。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画の経営戦略に基づき、新規業務の獲得、業績改善運動および収益構造の改善に引き続き取り組むほか、M&Aや物流現場に先端技術を導入していくことについても積極的に検討し取り組んでまいります。未曾有のコロナウイルス感染禍にあり、当社グループは従業員の健康・感染予防等に十分注意しながら、全社一丸となって物流の使命を果たしてまいる所存です。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点では新型コロナウイルス感染拡大が業績に与える影響を合理的に算定することが困難でありますことから、未定とさせていただきます。業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

● 配当金について

当社グループは、株主への利益還元を重要な経営課題と認識し、業績動向等を勘案したうえで安定的な配当を継続して行うことを基本方針としております。また内部留保につきましては、経営基盤の確立、収益力向上のための原資として活用していく予定であります。

当期の期末配当金につきましては、1株当たり12円とさせていただきます、既にお支払いしている中間配当金12円と合わせ年間で24円とさせていただきます。

次期の配当金につきましては、1株当たり中間配当金12円、期末配当金12円とし、年間配当金は1株につき24円とさせていただきます。



連結財務ハイライト

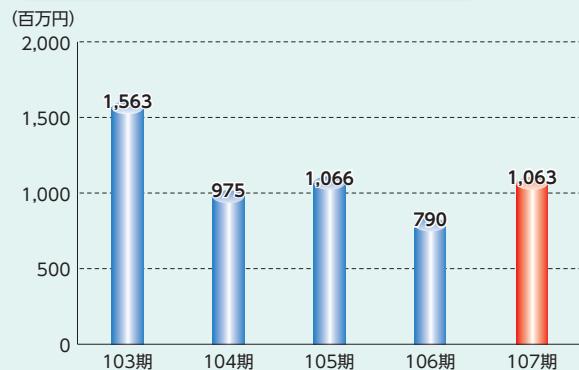
営業収益



経常利益



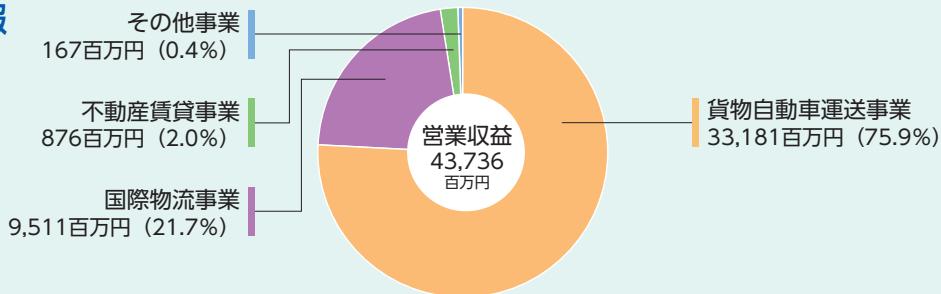
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産／自己資本比率



セグメント情報



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当期 2020年3月31日現在	前期 2019年3月31日現在
資産の部		
流動資産	13,324	13,247
固定資産	26,238	26,239
資産合計	39,562	39,487
負債の部		
流動負債	12,448	13,049
固定負債	9,315	9,434
負債合計	21,764	22,483
純資産の部		
株主資本	17,387	16,581
その他の包括利益累計額	372	370
非支配株主持分	38	50
純資産合計	17,798	17,003
負債純資産合計	39,562	39,487

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当期 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで	前期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで
営業収益	43,736	43,583
営業原価	39,877	39,787
営業総利益	3,859	3,795
販売費及び一般管理費	2,115	2,228
営業利益	1,744	1,566
営業外収益	245	130
営業外費用	264	151
経常利益	1,725	1,546
特別利益	73	69
特別損失	58	182
税金等調整前当期純利益	1,740	1,433
法人税、住民税及び事業税	662	608
法人税等調整額	13	34
当期純利益	1,064	790
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	1,063	790

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当期 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで	前期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,401	2,983
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,256	△2,383
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,762	△544
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	384	52
現金及び現金同等物の期首残高	3,292	3,239
現金及び現金同等物の期末残高	3,677	3,292

お客様とともに築き上げる未来へ

カンダリテールサポート(株)が事業開始いたしました。

カンダリテールサポート(株)は、当社の中核事業会社カンダコーポレーション(株)の事業の一部「警備輸送事業」を分割承継し、小売店舗様の売上金の回収、精査、銀行への入金、小売店舗様が必要とする釣銭のお届け、その他貴重品等のサービスを専門に行う会社として、本年4月1日に事業を開始いたしました。

昨今、クレジット・電子決済等のキャッシュレス化が急速に進展し金融機関による支店機能の再構築も加速的に進む中、主要なお客様である小売業界は多様化する決済手段に応じたトータルの店舗売上管理が求められています。

カンダリテールサポート(株)は、売上金を安全・確実にご指定の銀行口座に入金するルーティンサービスに加え、店舗の現金在庫を最適化するシステムの開発・推進に強みを持っております。市場環境の変化を的確に捉え、お客様が望む小売店舗運営についての総合支援企業へと進化を遂げてまいります。



カンダリテールサポート

会社概要

社名	カンダリテールサポート株式会社
設立	2019年11月1日
資本金	8,000万円
本社	東京都千代田区神田三崎町三丁目2番4号
代表者	代表取締役社長 五十嵐賢介
従業員	460名
事業拠点	東京CSセンター、北関東CSセンター、東海CSセンター、関西CSセンター

詳細な情報につきましては、
ホームページをご覧ください。
<https://kanda-cashnet.jp/>



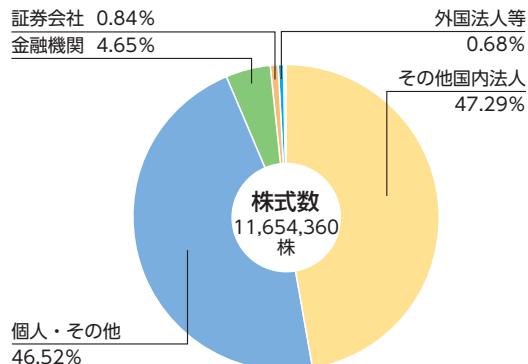
株式の状況

(2020年3月31日現在)

●発行可能株式総数	38,000,000株
●発行済株式の総数	11,654,360株
●株主数	5,182名
●大株主	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社原島不動産	3,945	36.65
カンダ従業員持株会	513	4.76
株式会社三井住友銀行	409	3.80
カンダ共栄会	353	3.28
原島藤壽	349	3.24
株式会社原島本店	348	3.23
原島恭子	327	3.03
高橋彰子	223	2.07
三菱ふそうトラック・バス株式会社	133	1.23
東京日野自動車株式会社	122	1.13

(注) 1. 上記のほか、当社所有の自己株式891千株があります。
2. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。



会社概要

(2020年3月31日現在)

会社概要

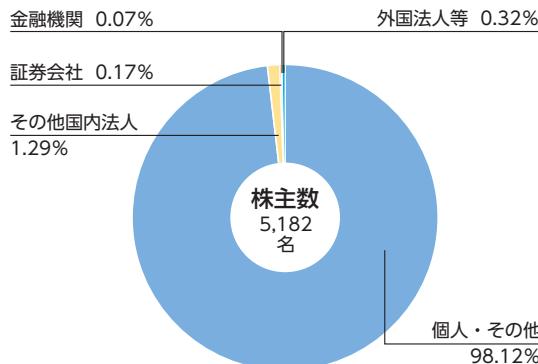
商号	カンダホールディングス株式会社
所在地	東京都千代田区神田三崎町三丁目2番4号 (2020年4月1日現在)
創業	1943年11月
資本金	17億7,278万4,000円
従業員	連結 2,280名

役員

(2020年6月25日現在)

代表取締役社長	原島 藤 壽
専務取締役	山 崎 唯
常務取締役	中 谷 智
取締役	江 文 順 一
取締役	加 藤 俊 彦
取締役	中 田 信 哉
常勤監査役	土 屋 ミチ子
監査役	真 下 芳 隆
監査役	太 子 堂 厚 子

(注) 1. 取締役の加藤俊彦氏および中田信哉氏は、社外取締役であります。
2. 監査役の真下芳隆氏および太子堂厚子氏は、社外監査役であります。



(注) 株式数比率・株主数比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	毎年3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店および全国各支店 フナネットブース (みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウジではお取り扱いできませんので ご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公 告 方 法 電子公告 (<https://kanda-web.co.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

○配当金計算書について
租税特別措置法により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっています。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しております。
なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

単元未満株式（100株未満）をお持ちの株主様へ

単元未満株式ご所有の株主様へは単元株（100株）への買増が可能となっております。なお、従来どおり単元未満株の買取（当社へ売却）も行っております。

特別口座に単元未満株式をお持ちの株主様は株主名簿管理人（みずほ信託銀行）へお問い合わせください。証券会社等の口座に単元未満株式をお持ちの株主様はお取引証券会社等へお問い合わせください。

株主優待のお知らせ

当社は、株主の皆様のご支援にお応えするために、下記のとおり株主優待をご用意しております。

《優待対象》

毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載された100株以上保有の株主様に
対し、年に1回贈呈

《優待内容》

- ・保有株式100株以上500株未満
1,000円の図書カード 1枚
- ・保有株式500株以上1,000株未満
1,000円の図書カード 2枚
- ・保有株式1,000株以上2,000株未満
1,000円の図書カード 3枚
- ・保有株式2,000株以上3,000株未満
1,000円の図書カード 4枚
- ・保有株式3,000株以上
1,000円の図書カード 5枚

《贈呈時期》

毎年6月の定時株主総会終了後に発送

